

## 建築関係建設コンサルタント(設備)技術職員状況調べ

業者コード \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_

氏名		資格名称	取得年月日	担当業務
	正	----- ----- -----		電気
	その他	----- ----- -----		機械
	正	----- ----- -----		電気
	その他	----- ----- -----		機械
	正	----- ----- -----		電気
	その他	----- ----- -----		機械
	正	----- ----- -----		電気
	その他	----- ----- -----		機械
	正	----- ----- -----		電気
	その他	----- ----- -----		機械

**【注意事項】**

1. 「区分」欄の正(正規社員(常時雇用されている者))、その他(正規社員以外)のどちらかに必ず○印をつけること。
2. 正規社員の場合は、雇用状況のわかる書類(健康保険被保険者証等の写し)を添付し、取得資格については資格者証等の写しを添付すること。
3. 担当業務欄は、担当する業務に○印をつけること。
4. 記入欄が不足する場合は、この用紙をコピーして記入すること。

## 技術職員取得資格状況届

業者コード

会社名

資格名称	取得職員数(人)	備考
一級建築士		
二級建築士		
建築設備士		
空調衛生学会設備士		
建築設備検査資格者		
第一種電気主任技術者		・申請書「様式1-3」17.有資格者数「第一種電気主任技術者」数 及び ・業者登録票(管内業者用)3-3(9)常勤職員数「第一種電気主任技術者」数 再掲
第二種電気主任技術者		
第三種電気主任技術者		
一級電気工事施工管理技士		
一級管工事施工管理技士		
二級電気工事施工管理技士		
二級管工事施工管理技士		
第1種電気工事士		
第2種電気工事士		
消防設備士		
浄化槽設備士		
管理建築士		

## 【注意事項】

- 資格名称に応じて取得職員数を記入すること。但し、同技術について資格を複数取得している場合は**上位の資格のみ**記入すること。(例:一級電気工事施工管理技士と二級電気工事施工管理技士の両方を取得している場合は、一級電気工事施工管理技士のみとすること。)
- 標記されている以外の資格については、資格名称欄に追加し、同様に取得職員数を記入すること。